

歴史のなかの

東アジア連続講演会 第15回
境界と路上を考える

歴史のなかの朝鮮籍

講師：鄭 栄桓（明治学院大学）

明治学院大学教養教育センター教授。専門は朝鮮近現代史・在日朝鮮人史。著書に『歴史のなかの朝鮮籍』（以文社、2022年）のほか『朝鮮独立への隘路：在日朝鮮人の解放五年史』（法政大学出版局、2013年）や『忘却のための「和解」：『帝国の慰安婦』と日本の責任』（世織書房、2016年）がある。

日時：2022年10月1日（土）14時から

会場：オンライン（ZOOM）

桓

本講演会は一般公開となりますが、参加には事前のお申し込みが必要です。

以下のURLまたはQRコードより
お申し込みをお願いいたします。

申込締切：9月30日（金）12時まで



<https://forms.gle/jGqKfTK8X37j3Fdn7>

お申し込みをされた方に9月30日にメールにて、
ZOOMミーティングに関するご案内を送信いたします。



〈主催〉

国際日本研究センター比較日本文化部門

〈共催〉

基盤研究（B）社会運動における生存権・生存思想の影響とその社会に関する基礎的研究（研究代表：友常勉）

お問い合わせ先（国際日本研究センター） TEL: 042-330-5794 Email: info-icjs@tufs.ac.jp